

外来担当表

外来窓口	科名	時間	月	火	水	木	金
20 産婦人科	産婦人科	婦人科(1診・午前)	田邊 学	森岡 均	嶋村勝典	嶋村勝典	矢壁和之
		産科(2診・午前)	品川征大	鷹巢 剛	矢壁和之	品川征大	田邊 学
		婦人科(3診・午前)	森岡 均		森岡 均	矢壁和之	
		超音波外来(午前)					
		妊婦特殊(午後)	品川征大				
		一般(午後)	品川征大			田邊 学	
21 生殖医療外来	生殖医療外来	午前	丸山祥子	丸山祥子	品川征大	田邊 学	丸山祥子
		午後	丸山祥子			品川征大	

※外来担当表は、予告なく変更される場合がございます。来院前に必ずお電話でご確認ください。
※休診予定については、お電話にてご確認ください。連絡先:083-262-2300 (代表)



表紙撮影風景

Doctors File 10

産婦人科 地域との絆



Doctors File10

山口県済生会下関総合病院の広報誌

2022年1月17日発行 発行者:病院長 森 健治 編集:広報委員会 〒759-6603 下関市安岡町8丁目5番1号 TEL:083-262-2300 FAX:083-262-2301

最新の外来診療表がホームページで確認できます <https://www.simo.saiseikai.or.jp/>



Tanabe Manabu

患者さんのニーズに応えるべく 腹腔鏡手術を積極的に取り入れる

開腹手術に比べ腹腔鏡手術では、傷の痛みが軽い、家庭や社会復帰が早い、傷が目立ちにくく美容面で優れている等の理由から、婦人科手術においても腹腔鏡手術を希望される患者さんが増えています。

また、腹腔鏡手術は開腹手術に比べて術後の癒着が少ないことが報告されており、生殖年齢にある患者さんでは術後癒着の軽減は卵管の機能低下を防ぎ、妊孕性の温存につながります。当科でも妊孕性の温存をめざし、患者さんのニーズに応えるべく、積極的に腹腔鏡手術を取り入れてきました。

当科では、現在の腹腔鏡手術の適応は婦人科良性疾病(良性卵巣腫瘍、子宮内膜症、子宮筋腫など)、異所性妊娠や卵巣出血となります。具体的には、癒着剥離術、卵巣腫瘍摘出術、付属器摘出術、子宮筋腫核出術や子宮全摘出術です。緊急手術においても可能な限り腹腔鏡手術で対応しています。



手術件数	2015	2016	2017	2018	2019	2020
腹腔鏡手術(子宮全摘出)	0	0	2	9	8	22
腹腔鏡手術(付属器)	6	10	25	58	72	95
腹腔鏡手術(子宮筋腫核出)	0	0	0	2	6	8
計	6	10	27	69	86	125

また、最近では子宮全摘出を要する大きな子宮筋腫や子宮腺筋症に対しても可能な限り開腹ではなく腹腔鏡で対応するようにしています。年間の手術症例数は私が赴任する前の2015年の6例から2020年は125例と増加しました。これもひとえに、先生方からのご紹介の賜です。感謝申し上げます。

腹腔鏡手術が保険適応となっている初期の子宮体がんや子宮頸がんに対しては、現時点では当科では対応できていませんが、今後なるべく対応を目指して尽力していく所存です。

これからも先生方のご期待にお応えできるように鋭意努力を重ねてまいります。婦人科疾患を疑うような患者さんが受診された際には、是非当科にご紹介ください。腹腔鏡手術の適応の有無に関係なく、しっかりと対応させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



日本超音波医学会認定 超音波専門医を取得しました

この度日本超音波医学会認定超音波専門医(産婦人科領域)を取得しました。超音波専門医は平成2年より開始された専門医の一つで、多様な疾患や症状に対する超音波診断のスペシャリストの専門医資格です。超音波専門医資格を取得しているのは、山口県内の産婦人科医では8人目となります。県内の超音波専門医のほとんどは周産期母子医療センターに在籍しています。



わたしたち産婦人科医は超音波検査を多用します。婦人科領域の画像診断としてはCT検査やMRI検査も有用ですが、外来診療で最初に行う画像診断は超音波検査で、卵巣腫瘍が良性か悪性かの診断に超音波検査は有用性が高いといわれています。特に周産期領域では胎児・胎盤・子宮の評価に超音波検査は有用です。超音波検査で胎児の心臓、呼吸器、消化管、骨格などの様々な胎児異常を診断することができます。当院で対応できない疾患については、出生後の対応が可能な施設で安心して分娩して頂けるよう、超音波検査による出生前診断に力を入れています。



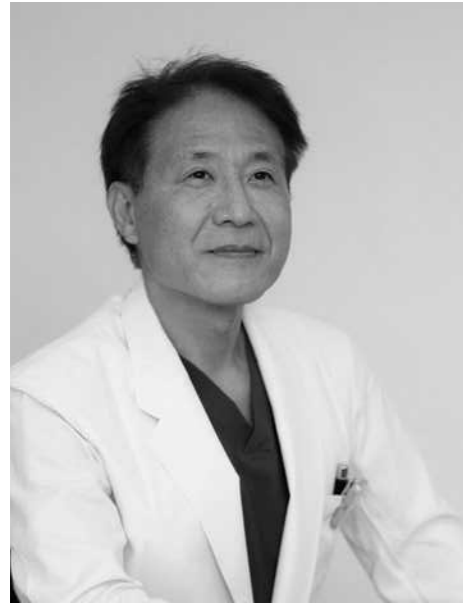
Shinagawa Masahiro

そのひとつが、超音波検査技師による胎児超音波スクリーニング検査です。妊娠24週頃に積極的に行っており、スクリーニング検査陽性例に対しては超音波専門医による精密超音波検査を行います。他院で妊婦健診を受診されている患者様でも、超音波スクリーニング検査のみの受診も可能となっていますので、ご希望の方がいらっしゃいましたらぜひお問い合わせください。

当科では、キャノンメディカルシステムズのAplio i800を中心に、HITACHI ALOKAのARIETTAなどの超音波機器を揃え、通常のBモードやカラードブラだけでなく、3D/4Dや低速で微細な血流を描出できる血流イメージング技術「SMI」などの使用が可能です。これらの機能を駆使して超音波診断を行なっています。

超音波専門医を取得したことで、今後は下関地域における胎児診断率の向上や超音波検査士の育成にも尽力していきたいと思っております。





嶋村 勝典

Shimamura Katsunori

副院長 産婦人科科長

【出身大学】 山口大学(平成2年)

【資格】

日本産科婦人科学会専門医
山口大学医学部臨床准教授
日本産科婦人科学会指導医
母体保護法指定医師

いつもご紹介いただき
ありがとうございます。
今後も地域医療に貢献すべく
尽力していく所存です。
よろしくお願ひ申し上げます。



矢壁 和之

Yakabe Kazuyuki

【出身大学】 山口大学(平成18年)

【資格】

日本産科婦人科学会専門医
日本産科婦人科学会指導医
母体保護法指定医師

妊婦さんや
婦人科疾患の患者さん達が
安心して受けることができる
正しい医療を
提供できるように頑張ります。



丸山 祥子

Maruyama Shoko

【出身大学】 山口大学(平成16年)

【資格】

日本産科婦人科学会専門医
母体保護法指定医師

下関に1人でも多くの
子供が誕生できるよう
不妊治療を行っています。



品川 征大

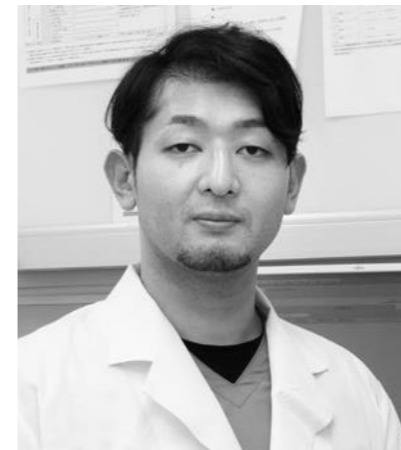
Shinagawa Masahiro

【出身大学】 山口大学(平成23年)

【資格】

日本産科婦人科学会専門医
日本超音波医学会超音波専門医
日本周産期・新生児医学会(母体・胎児) 専門医
母体保護法指定医師

正確な診断と最適な
治療選択を提供できるように
心がけています。
女性と胎児に寄り添える
よう努めます。
御紹介よろしくお願ひ致します。

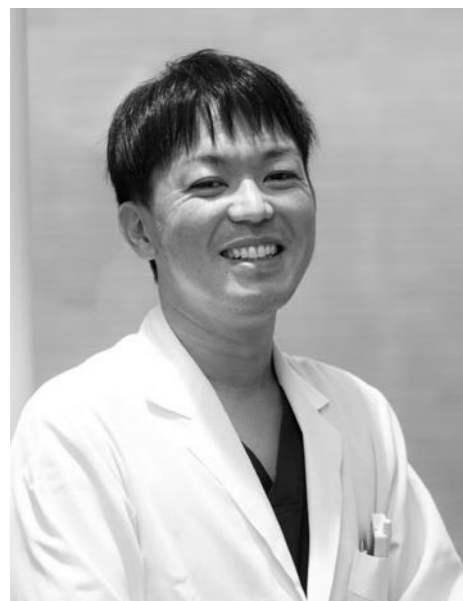


鷹巣 剛

Takasu Go

【出身大学】 山口大学(平成29年)

患者さんに寄り添い
適切な治療が出来る
よう、努力します。



田邊 学

Tanabe Manabu

【出身大学】 川崎医科大学(平成17年)

【資格】

日本産科婦人科学会専門医
日本産科婦人科学会指導医
母体保護法指定医師

低侵襲手術で
女性の早期家庭復帰、社会復帰
を応援します。



松井 風香

Matsui Fuka

【出身大学】 山口大学(平成30年)

患者さんが安心して
医療を受けていただける
よう、丁寧な対応を心がけ
日々精進いたします。